



2022年3月期 第3四半期決算説明会

株式会社SUBARU

取締役専務執行役員 CFO 水間 克之

2022年2月7日

皆さま、こんにちは。SUBARUの水間でございます。

本日はお忙しい中、

株式会社SUBARU 2022年3月期 第3四半期決算説明会にご参加頂き、
誠にありがとうございます。

また、先日リリースでご案内の通り、現在群馬製作所の操業を一時停止しております。

引き続き大変厳しい状況が続いており、

ステークホルダーの皆さまには、ご心配とご迷惑をお掛けしております。

	第3四半期累計実績			通期計画				
	2021年3月期 実績	2022年3月期 実績	増減	2021年3月期 実績(a)	2022年3月期 前回*計画(b)	2022年3月期 今回計画(c)	増減 (c)-(a)	増減 (c)-(b)
連結販売台数 (千台)	631	548	-84	860	830	740	-120	-90
生産台数 (千台)	614	549	-65	810	860	-	-	-
売上収益	20,748	20,075	-673	28,302	29,000	27,000	-1,302	-2,000
営業利益	983	772	-211	1,025	1,500	1,000	-25	-500
親会社の所有者に帰属する 当期利益	742	629	-113	765	1,100	750	-15	-350
為替レート US\$	¥106	¥111	+¥4	¥106	¥110	¥112	+¥6	+¥2

* 2021/11/5 発表値

はじめに、2022年3月期第3四半期累計実績および通期計画の概観について、ご説明いたします。

第3四半期累計実績については、

主に世界的な半導体不足や部品供給不足を起因として生産台数が減少したことに伴い、十分に車両供給ができず、前年同期に対し、減収減益となりました。

第3四半期以降で挽回生産を計画しておりましたが、

依然、部品供給の制約に伴う生産調整が続き、

生産台数・連結販売台数の減少は避けられない状況にあるため、

通期計画については、売上収益および各段階の利益を下方修正いたしました。

2022年3月期 第3四半期累計実績

第3四半期累計実績 連結完成車販売台数・生産台数

(千台)

	2021年3月期 3Q累計実績	2022年3月期 3Q累計実績	増減
米国生産	215	199	-16
国内生産	400	350	-50
生産台数* 合計	614	549	-65

	2021年3月期 3Q累計実績	2022年3月期 3Q累計実績	増減
連結完成車販売台数 合計	631	548	-84

*トヨタ向けGR86の台数を含む

<https://www.subaru.co.jp/ir/>

4

それでは、2022年3月期 第3四半期累計実績からご説明いたします。

初めに連結販売台数および生産台数についてです。

昨年初来の世界的な半導体供給不足に加え、
新型コロナウイルス感染症の拡大に起因した部品の供給制約などの影響が
第3四半期においても続いたことから、
国内および米国生産拠点において、一時操業停止および生産量の調整を行いました。

その結果、
生産台数は、前年同期に対し6万5千台の減となる54万9千台となり、
連結販売台数は、前年同期に対し8万4千台の減となる54万8千台となりました。

第3四半期累計実績 連結完成車販売台数(市場別)

(千台)

	2021年3月期 3Q累計実績	2022年3月期 3Q累計実績	増減
登録車	55	54	-1
軽自動車	15	12	-3
国内合計	70	66	-4
米国	457	372	-85
カナダ	39	39	+1
ロシア	3	4	+1
欧州	9	12	+2
豪州	21	27	+6
中国	20	11	-9
その他	13	19	+5
海外合計	561	482	-79
合計	631	548	-84

<https://www.subaru.co.jp/ir/>

5

次に、市場別連結販売台数実績についてです。

主要市場を中心に強い需要を感じておりますが、生産制約の影響で車両が十分に供給できず、連結販売台数は前年同期に対して減少となりました。

国内市場については、新型OUTBACK、新型WRXを発表、またLEVORGには、上位グレードを追加し受注は好調に推移しております。

海外市場については、主要市場である米国にてOUTBACKに続きFORESTERに「WILDERNESS」シリーズを追加し、両モデル共に好評いただいております。その他、新型SUBARU BRZも好調な滑り出しとなっています。

米国をはじめ、各国でバックオーダー総数は前回決算発表以降さらに積みあがっており、1日でも早くお客様にお届けできるように尽力していきます。

第3四半期累計実績 連結業績

(億円)

	2021年3月期 3Q累計実績	2022年3月期 3Q累計実績	増減
売上収益	20,748	20,075	-673
国内	3,426	3,457	+31
海外	17,323	16,618	-705
営業利益	983	772	-211
税引前利益	1,057	913	-144
親会社の所有者に帰属する 当期利益	742	629	-113
為替レート US\$	¥106	¥111	+¥4
EURO	¥122	¥131	+¥9
CAN\$	¥79	¥89	+¥9

<https://www.subaru.co.jp/ir/>

6

続いて、連結業績です。

売上収益は、
為替レート差+802億円、
販売台数減による売上構成差-1,237億円などにより、
前年同期比673億円の減収となる2兆75億円となりました。

営業利益は、
前年同期比211億円の減益となる772億円となりました。

また、税引前利益は144億円の減益となる913億円、
親会社の所有者に帰属する当期利益は113億円の減益となる629億円となりました。



為替影響	+196	売上構成差	+75	諸経費	+46	原価低減等	-486
US \$	+291	新車国内	-19	製造固定費	-91	販管費	-140
EURO	+12	新車海外	-419	SUBARU	-114	SIA *1	-192
CAN \$	+57	販売奨励金	+322	外製型費	-72	外製型費	+25
中国元	-	その他	+191	固定加工費	-42	固定加工費	-2
仕入為替調整	+30					国内ディーラー	-3
未実現利益分	-194					SOA *2	-68
						SCI *3	-15
						その他	+24
						保証修理費	+277
						SUBARU	-294
						SIA *1	-192
						原価低減	+41
						原価低減	+24
						原材料・市況等	-335
						原材料・市況等	-216

*1 SIA: Subaru of Indiana Automotive, Inc. *2 SOA: Subaru of America Inc. *3 SCI: Subaru Canada Inc.

次に、前年実績対比の営業利益増減要因です。

販売奨励金の抑制や販売価格の値上げ、高収益モデルへのMIX改善等により販売台数減による影響を最大限抑え、また為替変動による増益効果等があったものの、原材料価格・市況の高騰による影響が大きく、前年同期に対し211億円の減益となりました。

尚、為替レート差はUSドルで約4円、Euro、Canadaドルそれぞれで約9円の円安となりました。

米国市場向け販売奨励金については、前年同期の台当たり1,350ドルに対し500ドル減となる850ドルとなり、奨励金総額としては322億円の削減となりました。

キャッシュフロー / 手元資金状況

(億円)

	2021年3月期 3Q累計実績	2022年3月期 3Q累計実績	
営業活動によるCF	1,806	859	
投資活動によるCF	-2,197	-1,269	
フリーCF	-392	-410	
財務活動によるCF	249	-746	
	2021年3月末	2021年12月末	増減
現金及び現金同等物 期末残高	9,073	8,146	-928
有利子負債 期末残高 *	3,339	3,449	+110
ネットキャッシュ	5,734	4,697	-1,037

*リース負債は上記の実績に含んでおりません。

<https://www.subaru.co.jp/ir/>

8

次にキャッシュフローおよび手元資金の状況です。

フリーキャッシュフローは-410億円となりました。

現金及び現金同等物の期末残高は、前期末に対し928億円減の8,146億円、有利子負債残高は、前期末に対し110億円増の3,449億円となりました。

その結果、ネットキャッシュは前期末に対し1,037億円減の4,697億円となりました。

設備投資・減価償却費・研究開発支出

(億円)

	2021年3月期 3Q累計実績	2022年3月期 3Q累計実績	増減
設備投資 * 1	525	506	-20
減価償却費 * 1	710	699	-12
研究開発支出 * 2	747	869	+122

*1 リース取引および無形資産に係る設備投資、減価償却費は上記の実績に含んでおりません。

*2 報告期間中に発生した研究開発活動に係る支出額を記載。

尚、IFRSでは当該支出のうち資産性の認められる一部の支出を無形資産として計上し、見積耐用年数に基づき償却するため、連結損益計算書上の「研究開発費」と異なります。(日本基準における連結損益計算書上の研究開発費と一致)

設備投資などの実績については、ご覧の通りです。

2022年3月期 見通し

通期計画 連結完成車販売台数・生産台数

(千台)

	2021年3月期 通期実績(a)	2022年3月期 前回計画(b)	2022年3月期 今回計画(c)	増減 (c)-(a)	増減 (c)-(b)
連結完成車販売台数 合計	860	830	740	-120	-90
米国生産	285	320	-	-	-
国内生産	525	540	-	-	-
生産台数* 合計	810	860	-	-	-

*トヨタ向けGR86の台数を含む

<https://www.subaru.co.jp/ir/>

11

続いて、2022年3月期 通期計画についてご説明いたします。

連結販売台数および生産台数についてです。

前回発表時点では、半導体の供給不足緩和を見通して第3四半期以降で挽回生産を計画しておりましたが、現時点においても半導体供給不足の影響が続いております。さらに、1月の下旬に想定以上の部品供給不足が発生し、国内生産拠点の操業を停止せざるを得ない状況となるなど、先行き不透明な状況が続いており、生産台数の通期計画を修正いたします。

また、減産に伴い、連結販売台数についても修正し、前回計画に対し9万台減となる74万台といたします。

生産正常化に向けて、また日々1台でも多く生産ができるよう取り組んでおりますが、生産台数の通期計画値は、現時点では不確定な部分があるため公表を控えさせていただきます。

通期計画 連結完成車販売台数(市場別)

(千台)

	2021年3月期 通期実績(a)	2022年3月期 前回計画(b)	2022年3月期 今回計画(c)	増減 (c)-(a)	増減 (c)-(b)
登録車	82	78	68	-14	-10
軽自動車	20	19	17	-3	-1
国内合計	102	97	85	-17	-12
米国	612	570	512	-99	-58
カナダ	50	55	49	-0	-5
中国	24	16	14	-10	-2
その他	73	92	79	+6	-13
海外合計	758	733	655	-103	-78
合計	860	830	740	-120	-90

市場別の連結販売計画については、ご覧の通りです。

通期計画 連結業績

(億円)

	2021年3月期 通期実績(a)	2022年3月期 前回計画(b)	2022年3月期 今回計画(c)	増減 (c)-(a)	増減 (c)-(b)
売上収益	28,302	29,000	27,000	-1,302	-2,000
営業利益	1,025	1,500	1,000	-25	-500
税引前利益	1,140	1,550	1,100	-40	-450
親会社の所有者に帰属する 当期利益	765	1,100	750	-15	-350
為替レート US\$	¥106	¥110	¥112	+¥6	+¥2
EURO	¥123	¥130	¥130	+¥7	+¥0
CAN\$	¥80	¥88	¥89	+¥9	+¥1

<https://www.subaru.co.jp/ir/>

13

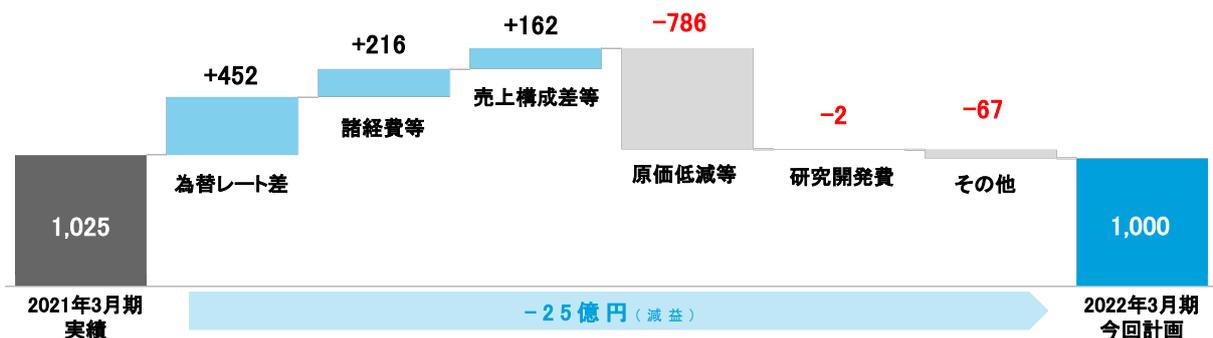
続いて、連結業績です。

前回計画に対し連結販売台数を下方修正することに伴い、
業績についても、前回計画に対して修正いたします。

売上収益は、前回計画に対し2,000億円減となる2兆7千億円、
営業利益は500億円減となる1,000億円、
税引前利益1,100億円、親会社の所有者に帰属する当期利益750億円を計画します。

前年実績対比
通期計画 営業利益増減要因

(億円)



為替影響	+452	諸経費	+216	売上構成差	+162	原価低減等	-786						
US \$	+533	製造固定費	-160	販管費	-142	保証修理費	+518	新車国内	-81	SUBARU	-481	SIA *1	-305
EURO	+9	SUBARU	-131	SIA *1	-29	SUBARU	-164	新車海外	-266	原価低減	+37	原価低減	+23
CAN \$	+75	外製型費	-89	外製型費	+22	国内ディーラー	+1	販売奨励金	+380	原材料・市況等	-518	原材料・市況等	-328
中国元	+1	固定加工費	-42	固定加工費	-51	SOA *2	-	その他	+129				
仕入為替調整	-21					SCI *3	-21						
未実現利益分	-145					その他	+42						

*1 SIA: Subaru of Indiana Automotive, Inc. *2 SOA: Subaru of America Inc. *3 SCI: Subaru Canada Inc.

<https://www.subaru.co.jp/ir/>

14

次に、前年実績対比の営業利益増減要因です。

連結販売台数は対前年で減少するものの、
販売奨励金抑制に加え、販売価格の値上げや車種構成の改善を見込み、
売上構成差等は前年に対し増益となる見通しです。

一方、原材料価格の高騰、市況の悪化影響が大きく、
前年に対し、25億円の減益となる見通しです。

尚、為替レート差は、USドルで約6円の円安を前提としています。

また、米国市場向け販売奨励金については、
前年の台当たり1,300ドルに対し450ドル減となる850ドルとなり、
奨励金総額としては380億円の削減となる見通しです。

前回計画(11/5発表値)対比

通期計画 営業利益増減要因

(億円)



諸経費	+178		為替影響	+145		売上構成差	-683		原価低減等	-156			
製造固定費	+31	販管費	+52	保証修理費	+95	US \$	+150	新車国内	-116	SUBARU	-51	SIA *1	-105
SUBARU	+37	SIA *1	-6	SUBARU	+44	EURO	+3	新車海外	-661	原価低減	-40	原価低減	-4
外製型費	+10	外製型費	-	国内ディーラー	+12	CAN \$	+2	販売奨励金	+95	原材料・市況等	-11	原材料・市況等	-101
固定加工費	+27	固定加工費	-6	SOA *2	+7	中国元	-1	その他	-1				
				SCI *3	-			仕入為替調整	-				
				その他	-11			未実現利益分	-9				

*1 SIA: Subaru of Indiana Automotive, Inc. *2 SOA: Subaru of America Inc. *3 SCI: Subaru Canada Inc.

<https://www.subaru.co.jp/ir/>

15

次に、前回計画から500億円下方修正する要因をご説明致します。

前回計画で発表しました営業利益1,500億円を達成するべく、販売奨励金(95億円)や広告宣伝などの販管費(52億円)等の費用削減・見直しをはじめ、全社をあげて収益改善に取り組んでまいりました。

しかしながら、厳しい生産制約のもと、国内および海外の新車販売台数減による影響は大きく、また物流コストの高騰を主因とした原材料・市況等の悪化を織り込み、通期営業利益計画を1,000億円へ見直すことといたしました。

設備投資・減価償却費・研究開発支出

(億円)

	2021年3月期 通期実績(a)	2022年3月期 前回計画(b)	2022年3月期 今回計画(c)	増減 (c)-(a)	増減 (c)-(b)
設備投資 *1	862	900	900	+38	±0
減価償却費 *1	950	1,000	1,000	+50	±0
研究開発支出 *2	1,016	1,200	1,200	+184	±0

*1 リース取引および無形資産に係る設備投資、減価償却費は上記の実績に含んでおりません。

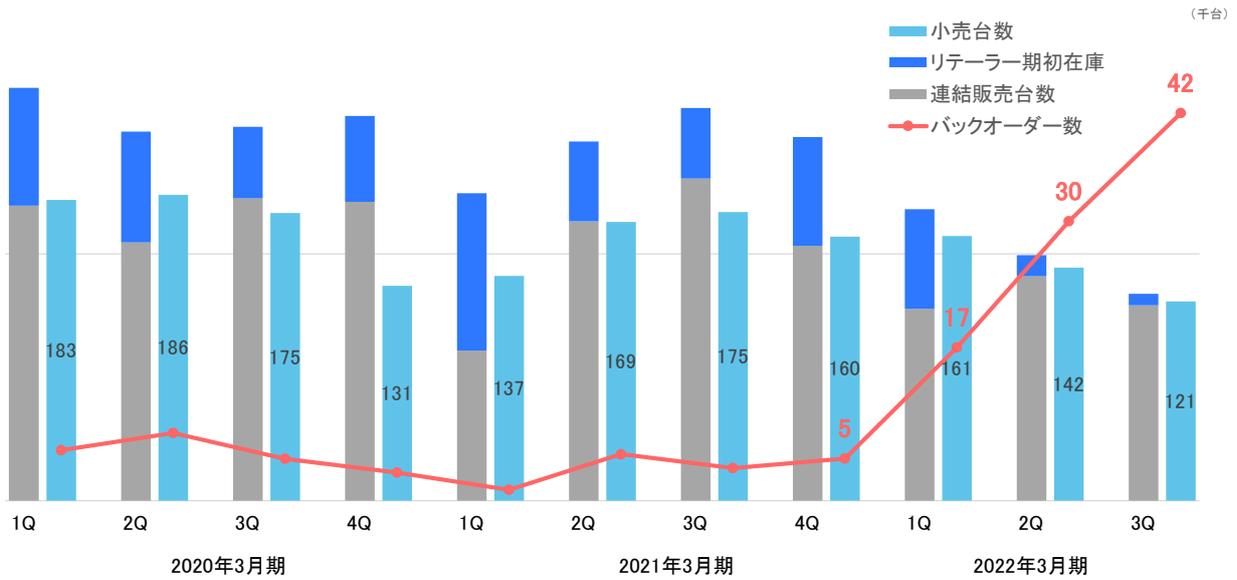
*2 報告期間中に発生した研究開発活動に係る支出額を記載。
尚、IFRSでは当該支出のうち資産性の認められる一部の支出を無形資産として計上し、見積耐用年数に基づき償却するため、連結損益計算書上の「研究開発費」と異なります。(日本基準における連結損益計算書上の研究開発費と一致)

次に、設備投資・減価償却費・研究開発支出についてです。

前回計画から変更はございません。

大変厳しい収益状況ですが、将来に向けた投資は計画通り着実に進めていきます。

米國小売推移



<https://www.subaru.co.jp/ir/>

*期初在庫+連結販売台数=小売販売可能台数

17

最後に、米国市場における小売販売について説明します。

前回の発表時に社長の中村からも説明がありましたが、
現地のリテラー在庫は非常に低い水準となっており、
リテラーに到着する前のパイプライン在庫を販売している状況です。

米国市場に限らず、世界各市場で車両をご注文いただき、
お待ちいただいているお客様の数を表すバックオーダー数が積みあがってしまっており、
お客様にはお時間をいただき、大変申し訳なく思っておりますが、
リテラー、特約店、そして我々メーカーが一体となり、
かつてない高効率のオペレーションを推進し、
1日でも早くお届けできるよう尽力してまいります。

次ページ以降は、セグメント情報等の参考情報となります。

以上で2022年3月期 第3四半期決算の説明を終わります。
ありがとうございました。

ご参考

- ・ セグメント情報（事業別 / 所在地別）
- ・ 海外売上収益
- ・ 連結財政状態計算書
- ・ 単独販売台数
- ・ 米国子会社業績
- ・ 第3四半期（3ヵ月）連結業績実績
- ・ 第4四半期（3ヵ月）連結業績計画
- ・ 下期 連結業績計画
- ・ 2021年3月期及び2022年3月期実績（四半期別）
- ・ 生産台数 / 小売台数 推移

第3四半期累計実績 事業セグメント別業績

(億円)

	売上収益			営業利益		
	2021年3月期 3Q累計実績	2022年3月期 3Q累計実績	増減	2021年3月期 3Q累計実績	2022年3月期 3Q累計実績	増減
自動車	20,016	19,573	-442	1,005	750	-255
航空宇宙	695	466	-229	-59	-25	+34
その他	38	36	-2	35	46	+11
消去・全社				1	1	-0
合計	20,748	20,075	-673	983	772	-211

第3四半期累計実績 所在地別セグメント業績

(億円)

	売上収益			営業利益		
	2021年3月期 3Q累計実績	2022年3月期 3Q累計実績	増減	2021年3月期 3Q累計実績	2022年3月期 3Q累計実績	増減
日本	4,652	4,873	+221	23	154	+131
北米	15,146	14,357	-789	773	792	+18
その他	950	846	-105	13	7	-7
消去・全社				172	-181	-353
合計	20,748	20,075	-673	983	772	-211

第3四半期累計実績 海外売上収益

(億円)

	2021年3月期 3Q累計実績	2022年3月期 3Q累計実績	増減
北米	15,605	14,652	-953
欧州	358	499	+141
アジア	721	562	-159
その他	638	904	+266
合計	17,323	16,618	-705

連結財政状態計算書

(億円)

	2021年3月末	2021年12月末	増減
資産合計	34,117	33,938	-179
流動資産	19,828	19,441	-387
非流動資産	14,289	14,496	+208
負債合計	16,253	15,486	-767
有利子負債	3,339	3,449	+110
資本合計	17,864	18,452	+588
利益剰余金	14,353	14,552	+199
親会社の所有する帰属持分	17,777	18,359	+581
親会社の所有者に帰属する持分比率	52.1%	54.1%	2.0%
D/Eレシオ	0.19	0.19	-

第3四半期累計実績 単独販売台数

(千台)

	2021年3月期 3Q累計実績	2022年3月期 3Q累計実績	増減
国内生産*	400	350	-50
国内売上	72	63	-9
登録車	58	52	-6
軽自動車	15	12	-3
輸出台数	336	292	-44
海外生産用部品	209	237	+28
単独合計売上	618	593	-25

*トヨタ向けGR86の台数を含む

第3四半期累計実績 米国子会社業績

(Million US\$)

SOA *1	2021年3月期 3Q累計実績	2022年3月期 3Q累計実績	増減
売上高	13,430	11,961	-1,470
営業利益	782	793	+11
当期純利益	670	640	-30
小売販売台数(千台)	480	421	-59
SIA *2	2021年3月期 3Q累計実績	2022年3月期 3Q累計実績	増減
売上高	5,453	5,212	-241
営業利益	-63	-174	-111
当期純利益	-49	-157	-108
生産台数(千台)	215	199	-16

*1 SOA: Subaru of America Inc. *2 SIA: Subaru of Indiana Automotive, Inc.

<https://www.subaru.co.jp/ir/>

第3四半期(3ヵ月)実績 連結完成車販売台数

(千台)

	2021年3月期 3Q実績	2022年3月期 3Q実績	増減
登録車	22	18	-4
軽自動車	5	3	-2
国内合計	27	21	-6
米国	196	119	-77
カナダ	15	10	-6
ロシア	2	1	-1
欧州	4	4	+1
豪州	10	10	-1
中国	7	2	-5
その他	7	5	-2
海外合計	241	151	-90
合計	268	172	-96

第3四半期(3ヵ月)実績 連結業績

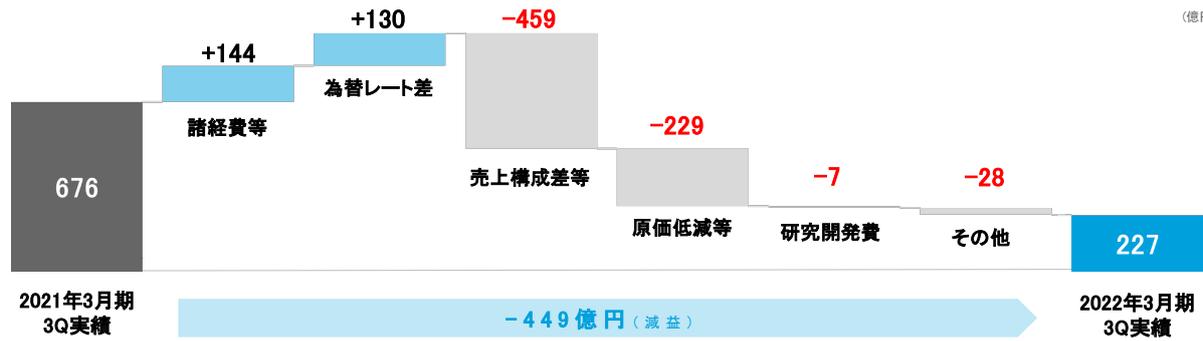
(億円)

	2021年3月期 3Q実績	2022年3月期 3Q実績	増減
売上収益	8,564	6,659	-1,906
国内	1,323	1,278	-45
海外	7,241	5,381	-1,860
営業利益	676	227	-449
税引前利益	696	301	-395
親会社の所有者に帰属する 当期利益	505	181	-324
為替レート US\$	¥105	¥113	+¥7
EURO	¥124	¥130	+¥6
CAN\$	¥80	¥90	+¥10

前年実績対比

第3四半期(3ヵ月)実績 営業利益増減要因

(億円)



諸経費		+144		為替影響		+130		売上構成差		-459		原価低減等		-229	
製造固定費	-8	販管費	+15	保証修理費	+137	US \$	+187	新車国内	-37	SUBARU	-117	SIA *1	-112		
SUBARU	-24	SIA *1	+16	SUBARU	+6	EURO	+3	新車海外	-551	原価低減	+11	原価低減	+12		
外製型費	-41	外製型費	+4	国内ディーラー	+8	CAN \$	+13	販売奨励金	+205	原材料・市況等	-128	原材料・市況等	-124		
固定加工費	+17	固定加工費	+12	SOA *2	-10	中国元	-2	その他	-76						
		SCI *3	-4			仕入為替調整	+16								
		その他	+15			未実現利益分	-87								

*1 SIA: Subaru of Indiana Automotive, Inc. *2 SOA: Subaru of America Inc. *3 SCI: Subaru Canada Inc.

第4四半期(3ヵ月)計画 連結完成車販売台数

(千台)

	2021年3月期 4Q実績	2022年3月期 4Q計画	増減
登録車	27	14	-13
軽自動車	5	5	+0
国内合計	32	19	-13
米国	155	140	-14
カナダ	11	10	-1
中国	4	3	-1
その他	27	19	-8
海外合計	197	173	-24
合計	229	192	-37

第4四半期(3ヵ月)計画 連結業績

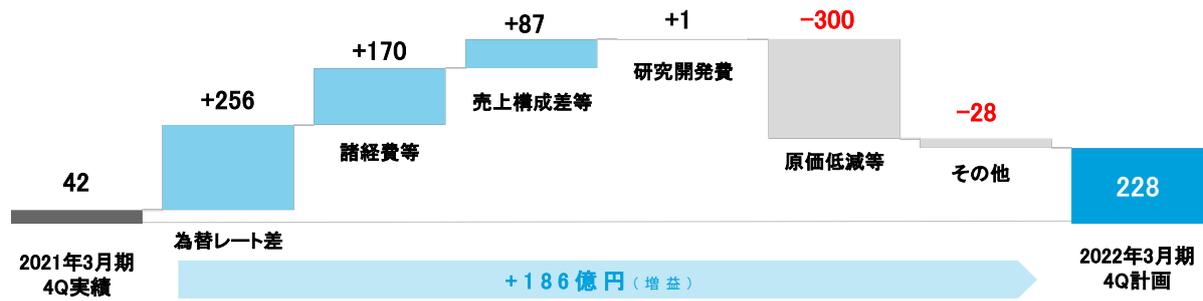
(億円)

	2021年3月期 4Q実績	2022年3月期 4Q計画	増減
売上収益	7,554	6,925	-629
国内	1,558	1,416	-142
海外	5,996	5,509	-487
営業利益	42	228	+186
税引前利益	83	188	+105
親会社の所有者に帰属する 当期利益	23	121	+98
為替レート US\$	¥104	¥115	+¥10
EURO	¥126	¥130	+¥3
CAN\$	¥82	¥91	+¥9

前年実績対比

第4四半期(3ヵ月)計画 営業利益増減要因

(億円)



為替影響	+256	諸経費	+170	売上構成差	+87	原価低減等	-300						
US \$	+242	製造固定費	-69	販管費	-2	保証修理費	+241	新車国内	-62	SUBARU	-187	SIA *1	-113
EURO	-3	SUBARU	-17	SIA *1	-52	SUBARU	-86	新車海外	+153	原価低減	-4	原価低減	-1
CAN \$	+18	外製型費	-3	国内ディーラー	+4	販売奨励金	+58	原材料・市況等	-183	原材料・市況等	-112		
中国元	+1	固定加工費	-	固定加工費	-49	SOA *2	+68	その他	-62				
仕入為替調整	-51			SCI *3	-6								
未実現利益分	+49			その他	+18								

*1 SIA: Subaru of Indiana Automotive, Inc. *2 SOA: Subaru of America Inc. *3 SCI: Subaru Canada Inc.

下期計画 連結完成車販売台数(市場別)

(千台)

	2021年3月期 下期実績(a)	2022年3月期 前回計画(b)	2022年3月期 今回計画(c)	増減 (c)-(a)	増減 (c)-(b)
登録車	49	43	32	-17	-10
軽自動車	10	10	8	-2	-1
国内合計	59	52	41	-19	-12
米国	351	317	259	-92	-58
カナダ	26	25	20	-6	-5
中国	11	8	6	-6	-2
その他	49	52	39	-10	-13
海外合計	438	402	324	-113	-78
合計	497	455	365	-132	-90

下期計画 連結業績

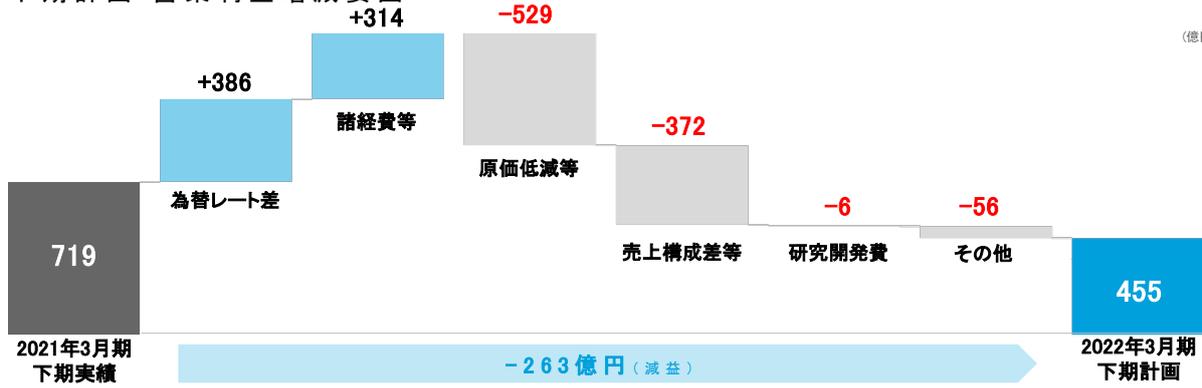
(億円)

	2021年3月期 下期実績(a)	2022年3月期 前回計画(b)	2022年3月期 今回計画(c)	増減 (c)-(a)	増減 (c)-(b)
売上収益	16,118	15,583	13,583	-2,535	-2,000
国内	2,881	2,975	2,694	-187	-281
海外	13,237	12,608	10,890	-2,348	-1,719
営業利益	719	955	455	-263	-500
税引前利益	779	938	488	-290	-450
親会社の所有者に帰属する 当期利益	528	652	302	-226	-350
為替レート US\$	¥105	¥110	¥114	+¥9	+¥4
EURO	¥125	¥130	¥130	+¥5	+¥0
CAN\$	¥81	¥88	¥90	+¥9	+¥2

前年実績対比

下期計画 営業利益増減要因

(億円)



為替影響	+386	諸経費				+314	原価低減等				-529	売上構成差	-372
US \$	+429	製造固定費	-77	販管費	+13	保証修理費	+378	SUBARU	-304	SIA *1	-225	新車国内	-99
EURO	-	- SUBARU	-41	SIA *1	-36	SUBARU	-80	原価低減	+7	原価低減	+11	新車海外	-398
CAN \$	+31	外製型費	-58	外製型費	+1	国内ディーラー	+12	原材料・市況等	-311	原材料・市況等	-236	販売奨励金	+263
中国元	-1	固定加工費	+17	固定加工費	-37	SOA *2	+58					その他	-138
仕入為替調整	-35			SCI *3	-10								
未実現利益分	-38			その他	+33								

*1 SIA: Subaru of Indiana Automotive, Inc. *2 SOA: Subaru of America Inc. *3 SCI: Subaru Canada Inc.

2021年3月期及び2022年3月期実績(四半期別)

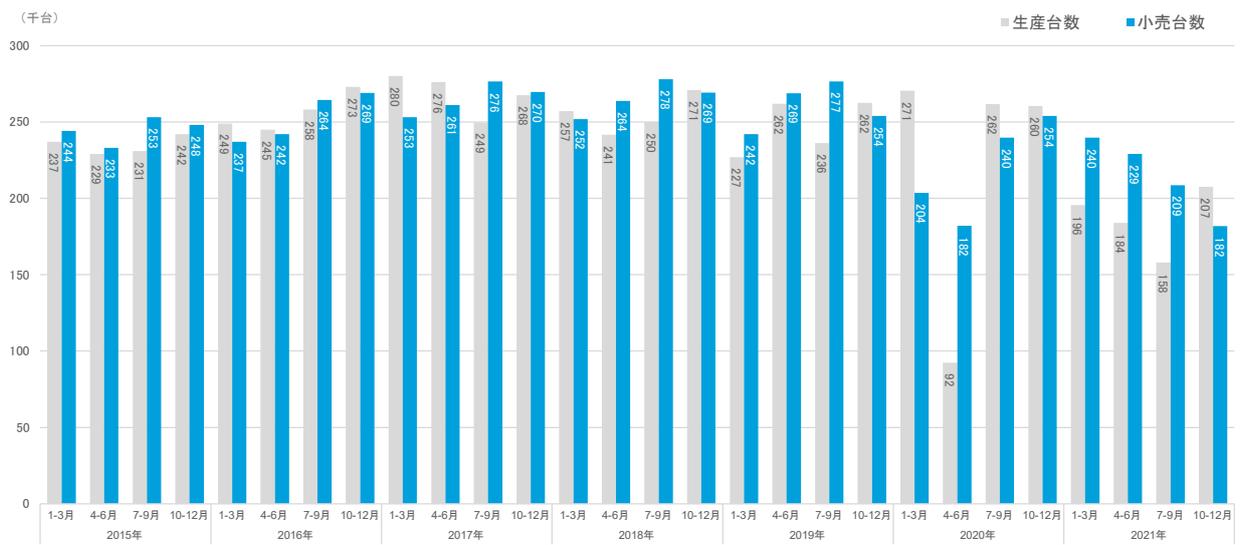
(億円)

	2021年3月期				2022年3月期		
	1Q実績	2Q実績	3Q実績	4Q実績	1Q実績	2Q実績	3Q実績
連結販売台数 (千台)	133	230	268	229	175	200	172
生産* 台数 (千台)	92	262	260	196	184	158	207
売上収益	4,570	7,614	8,564	7,554	6,352	7,065	6,659
営業利益	-157	463	676	42	295	249	227
親会社の所有者に帰属する 当期利益	-77	314	505	23	185	263	181
為替レート US\$	¥107	¥107	¥105	¥104	¥109	¥110	¥113

*トヨタ向けGR86の台数を含む

<https://www.subaru.co.jp/ir/>

生産台数 / 小売台数 推移



* 生産台数にはトヨタ向けGR86の台数を含む

<https://www.subaru.co.jp/ir/>



本資料に記載されている計画、戦略などのうち、歴史的事実でないものは、現在入手可能な情報、予測に基づいた仮定、および判断であり、様々なリスクや不確実性を含みます。将来における当社の実際の業績は、当社を取り巻く経済情勢、需要や為替レートの変動などにより、これらと異なる結果となる場合がございます。投資に関する最終決定は、上記の点を踏まえ、投資家の皆様ご自身の判断で行われるようお願いいたします。本資料に掲載された情報に基づいて投資された結果、万一何らかの損害を被られましても、当社および各情報の提供者は一切責任を負いかねますので、併せてご了承ください。